



ボランティア通信 Vol.11



新年あけましておめでとうございます。2021年もよろしく申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、思うように活動ができなかった1年だと思えます。今年もこれまで通りの活動は難しいかもしれませんが、新しい様式での活動の取り組みなど支援していきますので、ご相談ください。

ボランティア 活動状況

これまで施設を訪問し、活動を行っていたボランティアグループさんの多くが活動できていない状況です。

このような状況の中でも、メンバーで集まって練習をしているグループや、再開に向けた話し合いを行っているグループもあります。人と会う機会も減り、おしゃべりする機会も少なくなっているため、メンバーで集まる機会を楽しみにされている方も多いです。グループのメンバーで集まる機会を作ったり、ビデオ通話などをしてつながりを絶やさないようにしていきましょう。



マスクの着用、アクリル板の設置、間隔を空ける、アルコール消毒などの対策をして練習をされています。

パイあそびの会定例会



和例会



大正琴わらべ 練習



おおさか・ひがしなり・おもちゃ病院



音訳ボランティア にじの会

広報紙の音訳、在宅サービスセンターの周囲の花の水やり、おもちゃの修理受付などコロナの状況下でも工夫して活動をされているグループもあります。



園芸ボランティア めばえ



ひがしなりサロンマップ

東成区には、区内でサロン活動をしている方々が集まり、情報交換や勉強会を行う「東成サロン連絡会」があります。今回、新しいサロンや居場所が加わり、東成サロン連絡会のメンバーの方々と協力して新しい「ひがしなりサロンマップ」を作成しました。

新型コロナウイルス感染予防のため、外出を自粛している方もいらっしゃると思います。外出自粛で家に籠っているだけでなく、サロンマップを見て気になるサロンに出かけてみるなど適度な外出もしましょう。

新型コロナウイルスの影響により、休止中のサロンもありますが、工夫して開催しているサロンもあります。「行ってみようかな」と思ったときはまず、連絡して開催状況の確認をお願いします。



メンバー募集

音訳ボランティア にじの会

区や社会福祉協議会の広報紙の音訳を行っているボランティアグループです。音訳ボランティアとは、視覚に障害のある方のために、墨字（活字）で書かれている書籍や雑誌、広報誌、新聞などの内容を“音声にして伝える”ボランティアです。（社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合 HP より）

新型コロナウイルスが流行する状況下でも、情報を伝えるために感染対策を行い、活動を継続されています。

音訳に興味がある方、パソコン操作ができる方を募集しています！

活動の見学も可能なので、興味のある方は下記問合せまでご連絡ください。



手話サークル かけはし

今年度、新しく東成区ボランティア・市民活動センターに登録された手話のボランティアグループです。

交通安全週間の講習会の手話通訳や手話奉仕員養成講座の対応もされています。そのために、メンバーで集まって練習もされています。

ろうあスポーツ大会、区民まつり等にも参加されています。



問合せ 東成区ボランティア・市民活動センター（担当:松原・上田）
東成区大今里南 3-11-2 東成区在宅サービスセンター内
TEL 06-6977-6336 FAX 06-6977-6339